

清瀬市下水道プラン 2009

緑豊かな環境と安全・安心な
まちづくりを支える下水道



平成 21 年 3 月

清 瀬 市



清瀬市下水道プラン2009の策定にあたって

緑豊かな環境と安全・安心なまちづくりを支える下水道を目指して



清瀬市では、これまで、トイレの水洗化などによる公衆衛生の向上や快適な居住環境の確保、また、公共用水域の水質や自然環境保全に大切な役割を担う下水道事業に取り組んできました。その結果、平成19年度末現在、下水道処理人口普及率が99.90%に達しているところです。

一方、汚水処理が概ね達成したなかで、大雨による浸水対策、地震に対する脆弱な施設構造への対応、下水道施設の延命化や改築・更新など、下水道機能の質的向上に関する新たな取り組みが求められてきております。

また、人口減少と少子高齢化社会の進展や、それに伴う生活様式や都市構造の変化、経済成長の鈍化は、下水道計画の前提となる条件の変更や財政基盤を支える使用料収入の減少など、下水道事業のあり方に大きな影響を及ぼすことが予想されます。

さらに、グローバルな視点で将来を見渡すと、温暖化をはじめとする地球規模の環境、水、資源、エネルギー問題の深刻化は、従来的大量生産・大量消費・大量廃棄型社会の限界を示しており、環境負荷の少ない社会の構築が重要な課題となっております。

このような背景のもと、現在の下水道が直面している課題を解消するために、下水道事業の基本方針を安全・安心、環境、安定・維持向上、経営の4つのキーワードに分け、具体的施策を市民の皆様にも明らかにするとともに、今後の事業運営の指針とし、清瀬市の下水道の将来像を示す総合計画とするため、「清瀬市下水道プラン2009」を策定いたしました。

計画の策定にあたりましては、清瀬市下水道プラン策定委員会を立ち上げ、様々な視点や角度から審議を重ねるとともに、パブリックコメントの実施などを通じた市民の皆様幅広いご意見やご提言を反映しとりまとめを行いました。

この下水道プランに基づき、今後とも下水道事業が、緑豊かな環境と安全・安心なまちづくりの形成に貢献できるよう努めてまいりますので、市民の皆様により一層のご理解とご協力をお願いいたします。

おわりに、「清瀬市下水道プラン2009」の策定にあたり、貴重なご意見をお寄せいただきました市民の皆様方に心からお礼申し上げます。

平成21年3月

清瀬市長

星野 繁

目 次

第 1 章	計画の背景	1
1	計画策定の趣旨	1
2	計画策定の方針	1
3	清瀬市下水道の歩み	2
第 2 章	下水道の現状と課題	3
1	下水道普及率	4
2	下水道施設のストック	5
3	耐震化への取り組み	8
4	公共用水域の水質改善	11
5	雨水事業の現状	15
6	経営状況	18
第 3 章	基本理念及び基本方針の設定	20
1	基本理念	20
2	基本方針	21
第 4 章	施設整備及び維持管理における今後の施策	22
1	施設整備	22
2	維持管理	26
第 5 章	下水道財政の見通し及び下水道経営のあり方	28
1	下水道財政の見通し	28
2	下水道経営のあり方	30

第 6 章 整備目標	34
安全・安心	35
環境	37
安定・維持向上	40
経営	42
第 7 章 総合計画	43
資料編	46
用語説明	47